



兼六園周辺文化の森



文化の森のミュージアムを巡ろう！

加賀百万石 文化めぐり

秋編

国立工芸館、県立美術館、金沢21世紀美術館など
兼六園周辺の18の文化施設を掲載

2021. 9.1 [水] - 11.30 [火]

お問い合わせ

兼六園周辺文化の森等活性化推進実行委員会(石川県文化振興課内)
☎076-225-1371(平日9:00~17:00) 後援:(公社)石川県観光連盟

TOKYO 2020
文化
オリンピック



掲載されている展覧会やイベント、並びに施設については、急遽、中止や延期、休館等の対応をさせていただく場合がありますので、お出かけの際は、事前に各施設のホームページなどで最新の情報をご確認ください。

県立美術館

伝統の茶陶と土による造形。
陶芸家・大樋陶冶斎の今に迫る!

壺中日月長 大樋陶冶斎のまなざし

9.18[土]~10.17[日]



大樋陶冶斎《黒陶幾何紋花器》2018年 大樋美術館蔵

陶芸家 大樋陶冶斎には、伝統を継承する茶陶作家と現代陶芸を牽引する造形作家という2つの側面があります。たゆまぬ努力による技術の研鑽、それにより到達した新しい表現世界。本展では陶冶斎が作陶に向けた深いまなざしを考察します。

関連
イベント

10/9(土) 13:30~15:00 土曜講座
「大樋陶冶斎と古陶」(講師:奈良竜一 本展担当学芸員)

観覧料:370円(一般)ほか

県立美術館 ☎076-231-7580

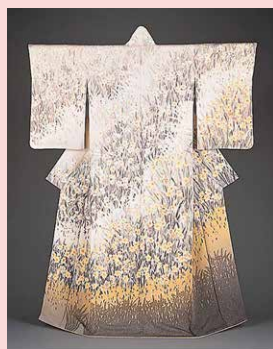
県立美術館

北陸の巨匠、集結。

うるはしきものめでたきわざ

—北陸の芸術院会員・人間国宝—

11.7[日]~12.5[日]



羽田登喜男《友禅訪問着「越前花野」》
石川県立美術館蔵



武腰敏昭《無鉛釉「空の王者」》
能美市九谷焼美術館・五彩館蔵

古くから文化的な土壌が豊かであった石川・富山・福井では、工芸作品の制作が盛んに行われ、多くの作家を輩出しています。日本の美術工芸が世界から注目されている今、改めて北陸の芸術院会員と人間国宝の業績を紹介いたします。

関連
イベント

11/7(日)「石川県立美術館・青柳館長による特別講演」
(※詳細は後日、美術館HPに掲載します)
11/13(土)13:30~15:00 土曜講座
「北陸の芸術院会員・人間国宝①」(講師:奈良竜一 学芸主任)
11/20(土)13:30~15:00 土曜講座
「北陸の芸術院会員・人間国宝②」(講師:寺川和子 本展担当学芸員)

観覧料:1,000円(一般)ほか

県立美術館 ☎076-231-7580

県立歴史博物館

大名文化の最高峰
尾張徳川家ゆかりの名品が一堂に!

石川県立歴史博物館開館35周年記念 令和3年度秋季特別展 「徳川美術館展 尾張徳川家の至宝」

10.9[土]~11.23[火・祝] 11月1日(月)休室



源氏物語絵巻 東屋(一) 平安時代(12世紀) 国宝 徳川美術館蔵
[源氏物語絵巻の展示替え予定] 国宝 源氏物語絵巻 竹河(二) 10/9(土)~10/24(日)
国宝 源氏物語絵巻 東屋(一) 11/8(月)~11/23(火・祝)
※10/25(月)~11/7(日)は、復元模写・現状模写の展示になります。

名古屋の徳川美術館に伝来した家康の遺産や歴代当主、夫人の所用品に加え、「源氏物語絵巻」(国宝)など同館のコレクションの中から選び抜いた名品を紹介いたします。また前田綱紀から五代將軍綱吉に献上された太刀「津田遠江長光」(国宝)をはじめ、加賀前田家ゆかりの貴重な品々も一堂に会します。

関連
イベント

記念講演会「国宝 源氏物語絵巻の魅力」
10月24日(日)13:30~15:00
講師:吉川 美穂 氏(徳川美術館学芸部部長代理)
徳川美術館学芸員による展示解説
①10月9日(土) 講師:薄田 大輔 氏(徳川美術館学芸員)
②11月7日(日) 講師:吉川 美穂 氏(徳川美術館学芸部部長代理)

観覧料:1,300円(一般)ほか
※前売り券あり

県立歴史博物館 ☎076-262-3236

金沢21世紀美術館

光と闇、生と死のあわいに現れる
「青」に着目したコレクション展

コレクション展2 BLUE

11.20[土]~2022.5.8[日]



ローズマリー・ラング《フライト・リサーチ #9》1999 © Rosemary LAING

本展覧会では、コレクションにおける青に注目し、絵画、彫刻、映像、工芸といったジャンルを横断しながら、様々な文化圏の現代作家たちが試みた多様な青の表現をご紹介します。

観覧料:450円(一般)ほか

金沢21世紀美術館 ☎076-220-2800

国立工芸館石川移転開館1周年記念

国立工芸館石川移転開館1周年記念展
「《十二の鷹》と明治の工芸
 一万博出品時代から今日まで 変わりゆく姿—
10.9[土]~12.12[日]

北陸初お披露目
重文《十二の鷹》12羽揃い踏み!

明治ほど、その工芸から「熱量」が伝わってくる時代はありません。そこには江戸から明治へと社会構造が大きく変化
 する中、どうか活路を見出そうとする工芸家たちの必死
 さが現れているようです。本展では、鈴木長吉《十二の鷹》を
 始め、明治から現代までの工芸作品を通して、変化し続ける
 工芸家たちの姿を見つめます。
 日時指定・定員制導入予定
 ※また若干数当日券もご用意しています



鈴木長吉《十二の鷹》(部分)1893年
 重要文化財 東京国立近代美術館蔵
 撮影: エス・アンド・ティフォト

■ミュージアムコンサート in 国立工芸館

10.23[土] 13:30~14:00(開場:13:00)

無料・要申込



坂口昌優(Vn)



鶴見彩(Pf)

出演:坂口昌優(ヴァイオリン)、鶴見彩(ピアノ)

定員:40名

会場: **国立工芸館**

お申込み・お問い合わせ: ☎076-225-1371
 (県文化振興課※平日9:00~17:00)

■特別公開 申込不要

ガラスの向こうの気になる「アレ」

10.25[月]



普段は入ることができないエントランス正面の中庭を
 開放し、金子潤氏の3mを超える作品を間近で鑑賞で
 きます。(雨天中止)
 料金:無料(要展覧会観覧券)
 会場: **国立工芸館 中庭**

観覧料:500円(一般)ほか **国立工芸館** ☎050-5541-8600(ハローダイヤル)

入館者全員 プレゼントデー

10.25[月] 11.1[月]

チケット予約サイトからの事前予
 約で入館された方全員にオリジ
 ナルグッズをプレゼントします。

■全国・いしかわの工芸講演会 無料・要申込

「《十二の鷹》の時代と現代
 ~北陸地方の事情も含めて」

11.13[土] 15:30~17:00(開場:15:00)

講師:林暁氏(漆芸家・富山大学教授)

定員:40名

会場: **国立工芸館**

お申込み・お問い合わせ: ☎076-225-1371
 (県文化振興課※平日9:00~17:00)
 (WEB申込は「兼六園周辺文化の森」HPから
 (右記二次元コードからもお申込みいただけます)



■工芸館・ 美術館・歴博 展覧会解説シリーズ

無料

国立工芸館「《十二の鷹》と
 明治の工芸」展とその会期中
 に開催する展覧会の見どころを、国立工芸館長をはじめ
 とした各館の学芸員が解説
 いたします。

国立工芸館長による特別レクチャー “《十二の鷹》と明治の工芸”展 ココが見どころ!

10.25[月] 13:00~14:00 要申込

講師:唐澤昌宏 国立工芸館長
 定員:40名 料金:無料(展覧会観覧券要)
 申込:国立工芸館HPよりWEB申込
 会場: **国立工芸館 多目的室**

お問い合わせ: ☎050-5541-8600
 (国立工芸館・ハローダイヤル)

れきはくゼミナール 「前田光高・大姫の縁組と婚礼調度」

10.16[土] 13:30~15:00 申込不要

講師:塩崎久代
 県立歴史博物館学芸主任
 定員:40名(当日先着順)
 会場: **県立歴史博物館**

お問い合わせ:
 ☎076-262-3236(県立歴史博物館)

土曜講座 「北陸の芸術院会員・人間国宝」

11.20[土] 13:30~15:00 申込不要

講師:寺川和子
 県立美術館学芸第二課長
 定員:90名(当日先着順)
 会場: **県立美術館**

お問い合わせ:
 ☎076-231-7580(県立美術館)

EXHIBITION

漆コレクション展 FUKUI・ISHIKAWA・TOYAMA

9.13[月]~11.8[月]

愛でる美しさ、使う心地よさ

本展では、「漆器はどのよう
 な工程で作られているの?」
 「どうやって使えばいいの?」
 といった素朴な疑問を解き
 明かし、北陸三県の漆器産
 地の個性や取り組みを、作品
 を通してご紹介いたします。



観覧料:(1F)無料

<2F>18歳以上260円、65歳以上210円、
 17歳以下100円

いしかわ生活工芸ミュージアム ☎076-262-2020

企画展 「<はだ>と<わざ>」

10.2[土]~12.26[日]

工芸作品の“肌合い”と“精緻な技”に注目

工芸作品の鑑賞ポイ
 ントはどこなところ?
 陶磁器と金工を中心
 に、作品の肌合い(質
 感)と技法に焦点を当
 てて紹介します。

観覧料:
 310円(一般)ほか

中村記念美術館 ☎076-221-0751



青井戸茶碗 銘 雲井

開館15周年・竹内コレクション 受贈記念特別展

-金沢出身の人間国宝・
 能楽太鼓方柿本豊次ゆかりの品を中心に-

10.7[木]~2022.3.6[日]

無形文化遺産能楽の世界へようこそ

当館の開館15周年と竹内コレ
 クション受贈を記念して、33回
 忌を迎える金沢出身の人間国
 宝・柿本豊次(能楽太鼓方金
 春流)と加賀藩ゆかりの表具
 師・表具彌三次旧蔵品を中心
 にご紹介します。

観覧料:310円(一般)ほか

金沢能楽美術館 ☎076-220-2790



枇杷蒔絵太鼓 柿本豊次旧蔵
 金沢能楽美術館

EVENT

レトロ建築見学会

毎週日曜日 午後開催

※日時等詳細は兼六園周辺文化の森HPからご確認ください。

兼六園周辺文化の森は、明治・大正の建物が並ぶ、街歩きに絶好のエリアです。このエリアを代表する5つのレトロ建築の見どころを、ボランティアガイドがそれぞれ個別に解説する「レトロ建築見学会」を開催します。

定員：各回・各施設10名(先着順)

料金：無料(いしかわ赤レンガミュージアムのみ2館共通観覧券要)

申込：兼六園周辺文化の森HPよりWEB申込

※右の二次元コードからもお申込みいただけます。

※お電話での申込みは受け付けておりません。ご了承ください。

無料・要申込

登録



国立工芸館 (旧陸軍第九師団司令部庁舎・金沢偕行社)

重文



いしかわ赤レンガミュージアム (旧金澤陸軍兵器支隊兵器庫)

重文



石川四高記念文化交流館 (旧第四高等学校本館)

登録



しいのき迎賓館 (旧石川県庁舎本館)

登録



県立美術館広坂別館 (旧陸軍第九師団長官舎)

重文

…国指定重要文化財

登録

…国登録有形文化財



～国際北陸工芸サミットin石川～ 「本県伝統的工芸品の展示販売会」

10.15 [金]～17 [日] 10:00～17:00
(最終日は16:00まで)

本県伝統的工芸品の販売、本県の伝統工芸士などによる実演、抹茶・和菓子・日本酒などに関連する器などの紹介、将来を担う子供向けのイベント開催など、「生活の中で活かす工芸」をテーマに、工芸の奥深さや魅力を感じていただける多彩な取り組みを実施します。

会場：しいのき迎賓館・緑地、国立工芸館前(本多の森公園)

※詳しい内容は、HP(<https://koge-i-shikawa.jp/>)をご覧ください。

お問い合わせ：☎076-208-4162 (国際北陸工芸サミットin石川実行委員会運営事務局)



ミュージアムコンサート

9.4 (土) 11.21 (日)

無料・申込不要

13:30～14:00 (開場13:00)

出演者：①9/4：田島 睦子(ピアノ)、
相良 容子(ピアノ)

②11/21：生水 敬一郎(バンドネオン)

定員：①90名 ②40名(各回当日先着順)

会場：① 県立美術館

② 県立歴史博物館

お問い合わせ：☎076-225-1371
(県文化振興課※平日9:00～17:00)



田島睦子 (Pf)



相良容子 (Pf)



生水 敬一郎 (Bn)

金沢芸妓の舞

11.8 [月] 15 [月] 17 [水] 19 [金] 24 [水] 26 [金] 29 [月] 各日14:00～15:00

有料



12月～3月の日程についてはHPでご確認ください。

金沢芸妓による踊りや太鼓、お座敷遊びの特別公演を実施します。

料金：個人1,000円、団体800円(15名以上)

県立美術館・県立歴史博物館観覧者に対して割引制度あり

詳細はHPをご確認ください。

申込：芸妓の技能向上実行委員会(県文化振興課内)に電話、メールまたはwebからお申込みください(先着順)

会場：県立美術館

お申込み・お問い合わせ：☎076-225-1371
(芸妓の技能向上実行委員会(県文化振興課内)※平日9:00～17:00)



～加賀宝生の魅力～"ろうそく能"鑑賞会

11.27 (土) 14:30～17:00頃

有料

ろうそく能「女郎花」、狂言「成り上り」を鑑賞できます。

また、能装束の着付の様子もご覧いただけます。

料金：1,500円(高校生以下無料)

チケット取扱：県立能楽堂、県立音楽堂チケットボックス、香林坊大和プレイガイド

※チケットは10月上旬頃発売予定です。詳細は県立能楽堂HPをご覧ください。

会場：県立能楽堂

お問い合わせ：☎076-264-2598 (県立能楽堂)



(公社)金沢能楽会提供

他にもいっぱい! 主な展示会・展示

県立美術館 ☎076-231-7580

オールドノリタケ×若林コレクション
アールヌーヴォーからアールデコに咲いたデザイン
9月18日(土)～10月17日(日)

特別陳列「百工比照」など
9月18日(土)～10月17日(日)

特別陳列「REFLECTION—光の記憶—松崎十朗展」など
10月23日(土)～12月5日(日)

第68回日本伝統工芸展金沢展
10月23日(土)～11月3日(水・祝)

石川四高記念文化交流館(石川近代文学館) ☎076-262-5464

企画展「生誕150年記念 徳田秋聲」
9月18日(土)～12月26日(日)

常設展内特別展示

「『百万石の留守居役』完結記念 西のぼる原画展」(仮)
10月1日(金)～11月28日(日) (予定)

加賀本多博物館 ☎076-261-0500

秋季特別展「加賀本多家の近代」
9月9日(木)～12月7日(火)

いしかわ生活工芸ミュージアム ☎076-262-2020

九谷赤絵細描 筆と紅柄が描き出すキセキ
11月12日(金)～12月20日(月)

今年も能登がやってきた!

11月12日(金)～12月20日(月)

しいのき迎賓館 ☎076-261-1111

国際ガラス展・漆展「特別展」
11月3日(水・祝)～14日(日)

石川県デザイン展

11月18日(木)～21日(日)

金沢21世紀美術館 ☎076-220-2800

ダグ・エイケン:アイ・アム・イン・ユー
開催中～11月23日(火・祝)

アペルト15 富安由真

10月23日(土)～2022年3月21日(月・祝)

金沢ふるさと偉人館 ☎076-220-2474

企画展
「ポップ・ステップ・ジャンプ!—跳ぶ哲学者 大島鎌吉」
9月25日(土)～11月14日(日)

鈴木大拙館 ☎076-221-8011

開館10周年記念特別展「みずにあとなし」
9月30日(木)～12月12日(日)

金沢くらしの博物館 ☎076-222-5740

特別展「加賀万歳」
9月14日(火)～11月14日(日)

企画展「昔のあかり(仮)」
11月20日(土)～2022年2月6日(日)

前田土佐守家資料館 ☎076-233-1561

企画展「消息文-仮名の書状」
9月14日(火)～11月7日(日)

企画展「前田土佐守家当主 京へ行く」
11月13日(土)～2022年1月30日(日)

EVENT

9.20 [月・祝]	講演会「加賀本多家の近代と『葵園会』」 講師：本多俊彦氏(金沢学院大学准教授) 13:30~15:00 加賀本多博物館 ☎076-261-0500	有料・要電話申込	土曜講座「版画の技法」 13:30~15:00(土曜講座は10/9、11/13、20にも開催 詳細は美術館HP) 県立美術館 ☎076-231-7580	無料・申込不要		
	企画展「消息文-仮名の書状」解説講座 ①10:00~11:00、②13:30~14:30 (解説講座は9/26、10/2、3にも開催 詳細は前田土佐守家資料館HP) 前田土佐守家資料館 ☎076-233-1561	有料・要電話申込	10.16 [土]	れきはくゼミナール 「前田光高・大姫の縁組と婚礼調度」 13:30~15:00 (れきはくゼミナールは10/30、11/20にも開催 詳細は歴史博物館HP) 県立歴史博物館 ☎076-262-3417	無料・申込不要	
25 [土]	企画展関連朗読会 「感傷的の事」(徳田秋聲作) 朗読 神田洋子氏(ストーリーテラー) 演奏と解説 水洞幸夫氏(金沢学院大学) 14:30~15:30 (朗読会は10/23にも開催 詳細は石川四高記念文化交流館HP) 石川近代文学館(石川四高記念文化交流館) ☎076-262-5464	無料・要電話申込 (8/25より受付開始)	21 [木] ~24 [日]	展示「伝統の技を支える修復道具の数々」 県立美術館広坂別館 ☎076-221-8810	無料・申込不要	
	10.3 [日]	講演会「本多家と『八家の明治維新』」 講師 本康宏史氏(金沢星稜大学教授) 13:30~15:00 加賀本多博物館 ☎076-261-0500	有料・要電話申込	22 [金]	いしかわ歴史講座 「祭りの国・いしかわの祭礼風流」 13:30~15:00 (いしかわ歴史講座は11/12、26にも開催 詳細は歴史博物館HP) 県立歴史博物館 ☎076-262-3417	無料・申込不要
9.23 [土]	金沢城公園 鶴の丸イブニングライブ 金沢城・兼六園管理事務所 ☎076-234-3800	無料・申込不要	30 [土]	スペースツアー「The Days of Our Lives」 案内人：猪谷聡学芸員 14:00~15:00 鈴木大拙館 ☎076-221-8011	有料・申込不要	
	11.6 [土] ~7 [日]	まちなかめぐり・もみじ 本多の森公園・しいのき緑地ほか ☎076-224-4141(百万石まちなかめぐり)実行委員会事務局(ケイ・シー・エス内)	一部有料・一部申込要			

加賀百万石回遊ルート ~江戸から令和まで堪能する、贅沢なまちあるき~

■金沢中央観光案内所 工芸体験

週末を中心に加賀友禅の手描き彩色体験など県内の伝統工芸体験を日替わりで開催します。



芸術文化ナイトシアター(芸能実演)

週末の夜間を中心に、いけば花、箏曲、邦楽、舞踊、民謡、太棹三味線、太鼓の中から、いくつかの伝統芸能が1時間のダイジェストで楽しめます。

※料金、スケジュールなど詳細は、ホームページ
www.hot-ishikawa.jp/news/196
でご確認ください。

※ご予約は右記二次元コードもしくはホームページ
www.kcs-inc.jp/chuoukankou/より
お申込みください。

☎076-224-4141(ケイ・シー・エス)



その他にもイベントがもりだくさん 公式HPをご覧ください。



■金沢城・兼六園四季物語

秋の段(ライトアップ):11月上旬~下旬
詳細は県観光HP「ほっと石川旅ねっと」
でご確認ください。

石川の四季観光キャンペーン
実行委員会(県観光企画課内)
☎076-225-1542



※金沢城公園は毎日ライトアップしています。

■金沢城 重要文化財の特別公開

10月2日(土)、3(日)、9日(土)、10日(日)、16日(土)~31日(日)
11月1日(月)~28日(日)

重要文化財に指定されている金沢城の石川門、三十間長屋、鶴丸倉庫の内部を公開します。

金沢城・兼六園管理事務所 ☎076-234-3800

加賀百万石回遊ルート SAMURAI PASSPORT

「加賀百万石回遊ルート」にある対象の文化施設

12施設に1000円で2日間何度でも入場可能。

販売場所：金沢駅観光案内所(JR金沢駅構内)、

金沢中央観光案内所(金沢ニューグランドビル1F)ほか

お問い合わせ：パスポート販売事務局 ☎076-266-4401



毎年10月第3日曜日

いしかわ文化の日は対象の文化施設が
県民入場無料!



いしかわ文化の日

2021年10月17日(日)

いしかわ文化推進期間

2021年10月17日(日)

~11月3日(水・祝)

いしかわ文化推進期間に
文化施設をまるごと楽しもう!



対象施設や期間中の
展示会情報などは
「よくばりミュージアムガイド」を
ご覧ください

県内文化施設や
金沢駅観光案内所などで
入手できます

【お問い合わせ】

県文化振興課TEL076-225-1371(平日9:00~17:00)

いしかわ文化の日 検索

いしかわ子ども文化体験チャレンジスクール

~進め! 出世街道 2021~

2021.4.1 [木] ~ 2022.3.31 [木]



小中学生対象。兼六園周辺文化の森を中心に実施される、石川ならではの多彩な文化体験メニューに参加しながら、スタンプを集めるスタンプラリーです。スタンプ数に応じて「出世」し、クイズに正解すると豪華記念品をプレゼント! 目指せ「いしかわ文化将軍」!!

このマークが
対象事業です



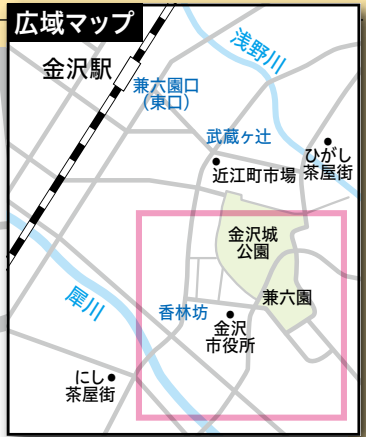
くわしくは、
HPをチェック▼



御朱印帳(スタンプラリー台帳)は各対象施設にあります。

兼六園周辺マップ

おさんぽ



みどころ!

石川四高記念文化交流館

タイムスリップしたような
レトロな雰囲気も魅力

旧四高の校舎を利用し、四高生のくらしや石川県ゆかりの文学などについて展示。昔の教室を模した部屋もあり、建物全体がフォトジェニック!

☎076-262-5464

みどころ!

石川県立能楽堂

世界最古の舞台芸術
「能楽」に触れよう!

Webで公演の有無をチェック!
公演がない日は能舞台見学のチャンス(無料)!

☎076-264-2598

みどころ!

いしかわ生活工芸ミュージアム

石川県の伝統的工芸品が集結!

36業種ある石川県の伝統的工芸品をすべて展示。ユニークな工芸品がそろったミュージアムショップも必見です。

☎076-262-2020

金沢中央観光案内所
10:00~21:00(年中無休)
☎076-254-5020

武家屋敷跡
野村家

前田土佐守家
資料館

みどころ!

石川県立美術館

石川ゆかりの
美術工芸作品が揃う

石川県にゆかりのある作品が豊富に揃う。特に国宝「色絵雑香炉」は見逃せない!

☎076-231-7580

石川県文化財保存修復工房・ 石川県立美術館広坂別館

修復技術者の技が光る!

修復作業を常時見学できるスペースがあるのは日本でここだけ! 技術者の技を間近に目しよう!

☎076-221-8810

みどころ!

いしかわ赤レンガミュージアム

石川県立歴史博物館

石川の歴史と文化を体感しよう!

祭礼体感シアターなど、石川の歴史と文化を楽しく体感できる展示がいっぱいあります。

☎076-262-3236

加賀本多博物館

本物の武士の姿を知ろう!

江戸時代の重臣本多家に伝わる刀や甲冑など、実際に武士が使った品々は必見です。

☎076-261-0500

みどころ!

国立工芸館

国内外の近現代工芸コレクションが充実!

2020年に東京より移転した日本海側初の国立美術館。明治期に建てられた国登録有形文化財の旧陸軍施設を移築し、過去に撤去された部分や外観の色などを復元して活用しています。

☎050-5541-8600(ハローダイヤル)

金沢駅から兼六園周辺へのアクセスは、



バスで 兼六園口(東口)より
・3番、7番乗り場発着バス、
もしくは「城下まち金沢周遊バス」乗車
「広坂・21世紀美術館」下車
・6番乗り場発着バス(柳橋行きを除く)乗車
「兼六園下・金沢城」もしくは「出羽町」下車



タクシーで 金沢駅より 約10分

相互割引をご利用ください!



主催展覧会の半券を提示すると、
割引料金でご利用できます。

対象施設: 国立工芸館、県立美術館、県立歴史博物館、
いしかわ生活工芸ミュージアム、
金沢21世紀美術館、中村記念美術館、
金沢ふるさと偉人館(計7施設)

お問い合わせ

兼六園周辺文化の森等活性化推進実行委員会(石川県文化振興課内)

☎076-225-1371(平日9:00~17:00) <http://kenrokuen-bunkanomori.com/>

兼六園周辺文化の森 検索

